

【資料】

# 平成30年度 当初予算（案）の概要

◇ 予算総括表（歳入）	.....	1
◇ 予算総括表（歳出）	.....	2
◇ 歳入予算の概要	.....	4
◇ 歳出予算の概要	.....	5
◇ 市債残高・基金残高の見込	.....	7
◇ 当初予算の重点事業	.....	9
◇ 主要施策一覧	.....	10
◇ 主要施策	.....	11
◇ 特別会計及び企業会計	.....	33
◇ 社会保障施策に要する経費の状況	.....	34
◇ 事業詳細資料	.....	35





## 平成30年度一般会計当初予算総括表

( 歳 入 )

(単位：千円)

区 分	平成30年度当初		平成29年度当初		比 較		
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率	
1 市 税	3,922,330	16.9	3,874,986	17.4	47,344	1.2	
2 地 方 譲 与 税	195,200	0.9	197,700	0.9	△ 2,500	△ 1.3	
3 利 子 割 交 付 金	7,681	0.0	5,633	0.0	2,048	36.4	
4 配 当 割 交 付 金	27,176	0.1	40,468	0.2	△ 13,292	△ 32.8	
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	29,890	0.1	22,970	0.1	6,920	30.1	
6 地 方 消 費 税 交 付 金	678,795	2.9	676,273	3.1	2,522	0.4	
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	42,477	0.2	39,265	0.2	3,212	8.2	
8 地 方 特 例 交 付 金	14,000	0.1	12,100	0.1	1,900	15.7	
9 地 方 交 付 税	6,500,000	28.1	6,820,000	30.7	△ 320,000	△ 4.7	
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,200	0.0	6,500	0.0	△ 300	△ 4.6	
11 分 担 金 ・ 負 担 金	61,372	0.3	58,734	0.3	2,638	4.5	
12 使 用 料 ・ 手 数 料	261,147	1.1	318,558	1.4	△ 57,411	△ 18.0	
13 国 庫 支 出 金	3,047,094	13.2	2,864,093	12.9	183,001	6.4	
14 県 支 出 金	1,437,476	6.2	1,422,728	6.4	14,748	1.0	
15 財 産 収 入	42,198	0.2	46,686	0.2	△ 4,488	△ 9.6	
16 寄 附 金	80,500	0.3	101,400	0.5	△ 20,900	△ 20.6	
17 繰 入 金	2,465,927	10.6	1,787,032	8.0	678,895	38.0	
18 繰 越 金	300,000	1.3	300,000	1.4	0	0.0	
19 諸 収 入	360,637	1.6	320,074	1.4	40,563	12.7	
20 市 債	3,685,900	15.9	3,295,800	14.8	390,100	11.8	
歳 入 合 計	23,166,000	100.0	22,211,000	100.0	955,000	4.3	
内 訳	自 主 財 源	7,494,111	32.3	6,807,470	30.6	686,641	10.1
	依 存 財 源	15,671,889	67.7	15,403,530	69.4	268,359	1.7

( 歳 出 ・ 性 質 別 )

( 単 位 : 千 円 )

区 分	平成30年度当初		平成29年度当初		比 較		
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率	
1 人 件 費	3,356,132	14.5	3,558,697	16.0	△ 202,565	△ 5.7	
2 扶 助 費	4,644,924	20.1	4,612,442	20.8	32,482	0.7	
3 公 債 費	2,445,342	10.6	2,402,890	10.8	42,452	1.8	
小 計	10,446,398	45.1	10,574,029	47.6	△ 127,631	△ 1.2	
4 物 件 費	2,917,477	12.6	2,524,013	11.4	393,464	15.6	
5 維 持 補 修 費	76,947	0.3	86,830	0.4	△ 9,883	△ 11.4	
6 補 助 費 等	2,583,301	11.2	2,381,246	10.7	202,055	8.5	
7 積 立 金	82,990	0.4	102,990	0.5	△ 20,000	△ 19.4	
8 投 資 及 び 出 資 貸 付 金	9,620	0.0	10,828	0.0	△ 1,208	△ 11.2	
9 繰 出 金	2,835,262	12.2	2,889,150	13.0	△ 53,888	△ 1.9	
10 投 資 的 経 費	4,184,005	18.1	3,611,914	16.3	572,091	15.8	
(1) 普 通 建 設 事 業	4,164,505	18.0	3,592,414	16.2	572,091	15.9	
補 助 事 業	1,418,046	6.1	1,021,386	4.6	396,660	38.8	
単 独 事 業	2,746,459	11.9	2,571,028	11.6	175,431	6.8	
(2) 災 害 復 旧 事 業	19,500	0.1	19,500	0.1	0	0.0	
11 予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0	
歳 出 合 計	23,166,000	100.0	22,211,000	100.0	955,000	4.3	
内 訳	義 務 的 経 費	10,446,398	45.1	10,574,029	47.6	△ 127,631	△ 1.2
	投 資 的 経 費	4,184,005	18.1	3,611,914	16.3	572,091	15.8
	そ の 他 の 経 費	8,535,597	36.8	8,025,057	36.1	510,540	6.4

( 歳 出 ・ 目 的 別 )

( 単 位 : 千 円 )

区 分	平成30年度当初		平成29年度当初		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	199,189	0.9	200,519	0.9	△ 1,330	△ 0.7
2 総 務 費	1,939,713	8.4	2,030,861	9.1	△ 91,148	△ 4.5
3 民 生 費	9,296,528	40.1	8,336,278	37.5	960,250	11.5
4 衛 生 費	2,467,094	10.6	2,082,228	9.4	384,866	18.5
5 労 働 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6 農 林 水 産 業 費	478,126	2.1	514,009	2.3	△ 35,883	△ 7.0
7 商 工 費	201,645	0.9	214,537	1.0	△ 12,892	△ 6.0
8 土 木 費	3,120,100	13.5	2,374,426	10.7	745,674	31.4
9 消 防 費	923,674	4.0	798,145	3.6	125,529	15.7
10 教 育 費	2,032,230	8.8	3,194,748	14.4	△ 1,162,518	△ 36.4
11 災 害 復 旧 費	19,500	0.1	19,500	0.1	0	0.0
12 公 債 費	2,445,342	10.5	2,402,890	10.8	42,452	1.8
13 諸 支 出 金	12,859	0.0	12,859	0.1	0	0.0
14 予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	23,166,000	100.0	22,211,000	100.0	955,000	4.3

# 1. 歳入予算の概要

## ① 市税

市税については、個人市民税及び法人市民税の前年度決算見込額を踏まえた増と、固定資産税は償却資産の増などにより増収となることから、市税総額では前年度比1.2%増の39億2,233万円を計上しました。

## ② 地方消費税交付金

地方消費税交付金については、県から人口及び従業者数で按分して市町村に交付される交付金であり、県の予算編成状況等を踏まえ、前年度比0.4%増の6億7,879万5千円を計上しました。

## ③ 地方交付税

合併後10年経過後は、合併算定替えのルールにより普通交付税が5年間で段階的に減額されます。漸減4年目となる平成30年度の普通交付税減額見込を、平成29年度の交付実績等から3億2,000万円と試算し、前年度比4.7%減の65億円を計上しました。

(普通交付税60億円※3.2億円減、特別交付税5億円※増減なし)

## ④ 使用料及び手数料

私立認可保育園の認定こども園化に伴う保育所使用料の減などにより、前年度比18.0%減の2億6,114万7千円を計上しました。

## ⑤ 国庫支出金

私立認定こども園整備に伴う児童福祉施設整備費補助金や都市再生整備事業に伴う学校施設環境改善交付金の増などにより、前年度比6.4%増の30億4,709万4千円を計上しました。

## ⑥ 県支出金

障がい者自立支援給付費負担金や障がい児施設措置費負担金の増などにより、前年度比1.0%増の14億3,747万6千円を計上しました。

## ⑦ 繰入金

前年度(平成29年度)に地域振興基金に積立予定のふるさと納税寄附金をまちづくりの財源とするため6,000万円を同基金から繰り入れます。また、市債の償還財源として減債基金から10億円を繰り入れるほか、不足する一般財源を補てんするため財政調整基金から10億円を繰り入れることにより、繰入金総額では前年度比38.0%増の24億6,592万7千円を計上しました。

## ⑧ 市債

高越小学校・高越こども園(仮称)整備事業の事業費減に伴う発行減があったものの、麻植協同病院跡地を整備する都市再生整備事業として11億6,340万円、中央美化センター跡地多目的運動場整備事業として5億300万円、鴨島東部地区認定こども園整備事業として3億8,230万円の発行を予定しているため、市債総額では前年度比11.8%増の36億8,590万円を計上しました。

## ⑨ その他(自主財源比率等)

自主財源は前年度比10.1%増の74億9,411万1千円、依存財源は前年度比1.7%増の156億7,188万9千円となりました。自主財源比率は、32.3%となり、前年度から1.7ポイント増加しました。

## 2. 歳出予算（性質別）の概要

### ① 義務的経費

人件費、扶助費、公債費を合わせた義務的経費は、前年度比1.2%減の104億4,639万8千円を計上しました。予算総額に占める割合は、投資的経費の大幅増の影響により45.1%となり、前年度より2.5ポイント減少しました。

#### （人件費）

その他非常勤職員報酬が増となったものの、職員数の減による職員給の減などにより、前年度比5.7%減の33億5,613万2千円を計上しました。

#### （扶助費）

私立認可保育園委託料等が減となったものの、障がい者自立支援給付費等の増などにより、前年度比0.7%増の46億4,492万4千円を計上しました。

#### （公債費）

定期償還金の増により前年度比1.8%増の24億4,534万2千円を計上しました。

（※公債費の償還のピークは、平成24年度当初予算額の28億5,229万5千円）

### ② 投資的経費

高越小学校・高越こども園（仮称）整備事業及び山瀬地区認定こども園整備事業が減となったものの、継続事業の鴨島東部地区認定こども園整備事業、都市再生整備事業、中央美化センター跡地多目的運動場整備事業のほか、新たに鴨島中央部地区認定こども園整備事業を実施することから、投資的経費全体では、前年度比15.8%増の41億8,400万5千円を計上しました。

### ③ その他の経費

その他の経費は、前年度比6.4%増の85億3,559万7千円を計上しました。

#### （物件費）

高越小学校・高越こども園（仮称）整備に伴う初度備品購入及び市議会議員選挙関連経費が減となったものの、鴨島環境センター解体事業、鴨島東部地区認定こども園整備に伴う初度備品購入、戸籍システム更新費用などが増となったことから、前年度比15.6%増の29億1,747万7千円を計上しました。

#### （補助費等）

市民コンサート実行委員会補助金が減となったものの、西消防署を改築する徳島中央広域連合への負担金が増となったほか、新たに特定不妊治療助成事業を実施するため、前年度比8.5%増の25億8,330万1千円を計上しました。

#### （投資及び出資貸付金）

徳島ヴォルティスへの出資金の減により、前年度比11.2%減の962万円を計上しました。

#### （繰出金）

主に介護保険特別会計への繰出金の増（8,325千円増）、国民健康保険特別会計への繰出金の減（107,864千円減）などにより、前年度比1.9%減の28億3,526万2千円を計上しました。

### 3. 歳出予算（目的別）の概要

#### ① 議会費

議員共済会負担金の減などにより、前年度比0.7%減の1億9,918万9千円を計上しました。

#### ② 総務費

退職手当組合特別負担金の減のほか、地域振興基金積立金、市議会議員選挙費の減などにより、前年度比4.5%減の19億3,971万3千円を計上しました。

#### ③ 民生費

山瀬地区認定こども園整備事業が減となったものの、鴨島東部地区認定こども園整備事業及び鴨島中央部地区認定こども園整備事業の増などにより、前年度比11.5%増の92億9,652万8千円を計上しました。

#### ④ 衛生費

鴨島環境センター解体事業及び生活排水処理適正化検討事業の増などにより、前年度比18.5%増の24億6,709万4千円を計上しました。

#### ⑤ 農林水産費

ため池ハザードマップ作成業務及び林地台帳システム整備事業が増となったものの、農山漁村未来創造事業及び土地改良事業の減などにより、前年度比7.0%減の4億7,812万6千円を計上しました。

#### ⑥ 商工費

中山間地域交流拠点整備事業、ふるさと納税推進事業の減のほか、川島城耐震診断、徳島ヴォルティス株取得費の減などにより、前年度比6.0%減の2億164万5千円を計上しました。

#### ⑦ 土木費

都市再生整備事業の増などにより、前年度比31.4%増の31億2,010万円を計上しました。

#### ⑧ 消防費

防災活動拠点整備事業が減となったものの、徳島中央広域連合負担金の増などにより、前年度比15.7%増の9億2,367万4千円を計上しました。

#### ⑨ 教育費

中央美化センター跡地多目的運動場整備事業が増となったものの、高越小学校・高越こども園（仮称）整備事業及び小学校施設整備事業の減などにより、前年度比36.4%減の20億3,223万円を計上しました。

## 4. 市債残高の見込

一般会計	平成24年度末残高	24,275,932千円	※これまでのピーク
	平成25年度末残高	24,252,403千円	(△23,529千円)
	平成26年度末残高	23,827,985千円	(△424,418千円)
	平成27年度末残高	23,198,382千円	(△629,603千円)
	平成28年度末残高	22,521,620千円	(△676,762千円)
	平成29年度末残高 (見込)	24,351,231千円	(1,829,611千円)
	平成30年度末残高 (見込)	25,785,171千円	(1,433,940千円)

## 5. 基金残高の見込

(単位：千円)

基金名称	H28末残高	H29末見込	H30末見込	備考
財政調整基金	3,195,000	2,403,200	1,403,200	H30当初で取崩
減債基金	4,425,000	4,405,000	3,405,000	H30当初で取崩
合計	7,620,000	6,808,200	4,808,200	

2,000,000千円減

※H29末見込は3月補正後、H30末見込はH30当初予算編成後



# 平成30年度当初予算の重点事業

## ☆雇用創出のための産業振興

208,330 千円

創業支援や企業立地等の推進による新しいしごとづくりの創出や、農林業の育成強化、魅力的な特産品等を活かした販路拡大等により、雇用の機会創出増を図ります。また、関係団体との連携強化や人材の育成、確保を図ります。

【拡】徳島東部地域DMO事業

2,000 千円 (P36)

## ☆訪れたくなる、住みたくなる吉野川の魅力発信

76,861 千円

定住・移住の促進や、地元への愛着や誇り意識を高める取組を図ることにより若者等が再び戻ってくる環流の流れづくりや、本市ならではの多彩な資源を積極的に活用し、交流人口の増加を推進します。また、市の子育て支援情報等を戦略的に発信していくための体制やシステムの構築を図ります。

【新】過疎地域自立促進特別イベント事業（美郷梅酒まつりテレビ企画事業）

1,000 千円 (P37)

【拡】広報よしのがわ作成事業

10,400 千円 (P38)

## ☆若者世代の希望をかなえる環境の整備

2,485,991 千円

働きながら子どもを産み育てやすい環境づくりを推進し、若い世代の結婚、妊娠、出産、子育てに関する希望が実現できるよう、切れ目ない支援を推進します。また、小・中学校における学習環境の整備や英語学習の強化等、魅力ある学校教育の推進を図ります。

【新】ピロリ菌抗体検査事業

130 千円 (P39)

【継】鴨島東部地区認定こども園整備事業

911,400 千円 (P40)

【新】鴨島中央部地区認定こども園整備事業

345,043 千円 (P41)

【新】ことばの教室事業

2,548 千円 (P42)

## ☆都市の活力と暮らしの安心の創造

5,789,835 千円

活力ある中心市街地の形成による県央部における社会、経済、文化面の拠点強化等を図るなど、新しいまちづくりを推進します。また、既存ストックのマネジメントによる市有施設や空き家、空き店舗の利活用を推進するとともに、安心して暮らせるまちづくりや、「まち」をつくる「ひと」の育成に向けた取組を展開します。

【継】都市再生整備事業

1,402,332 千円 (P43)

【継】消防防災活動拠点整備事業

11,714 千円 (P44)

【継】徳島中央広域連合西消防署整備事業

236,365 千円 (P45)

【新】福祉避難所訓練事業

974 千円 (P46)

【新】私道整備補助事業

1,000 千円 (P47)

【新】ごみ分別促進アプリ配信事業

197 千円 (P48)

【継】中央美化センター跡地多目的運動場整備事業

604,976 千円 (P49)

【新】オリジナル婚姻届・出生届作成事業、届出記念撮影事業

1,604 千円 (P50)

## 主要施策一覧

<b>【魅力ある新しいしごとの創出】</b>	<b>2,360 千円</b>
◇ しごとづくりの支援	2,000 千円
◇ 企業立地支援等の推進	360 千円
<b>【農林業の育成強化】</b>	<b>161,373 千円</b>
◇ 新規就労者への支援の強化	33,430 千円
◇ 経営の安定化と耕作放棄地等の解消	127,943 千円
<b>【商工業等の振興強化】</b>	<b>44,597 千円</b>
◇ 市ブランド認証品の販路拡大・ふるさと納税推進	44,597 千円
<b>【定住・環流・移住の促進】</b>	<b>37,850 千円</b>
◇ 若者の定住・環流・移住の促進	37,850 千円
<b>【交流人口増加の推進】</b>	<b>27,482 千円</b>
◇ 観光力の強化	25,980 千円
◇ 各種イベント・大会の充実	1,502 千円
<b>【効率的な情報戦略の推進】</b>	<b>11,529 千円</b>
◇ 情報発信体制、システムの構築	11,529 千円
<b>【結婚・妊娠・出産・子育て支援の充実】</b>	<b>999,605 千円</b>
◇ 安全で安心して子どもを産み育てることができる環境づくり	58,605 千円
◇ 経済的負担の軽減	941,000 千円
<b>【働きながら子育てできる環境づくり】</b>	<b>1,413,609 千円</b>
◇ 子育て支援体制の充実・確保	1,413,609 千円
<b>【特色ある学校教育の推進】</b>	<b>72,777 千円</b>
◇ 子どもの健やかな成長に資する教育環境の強化	47,510 千円
◇ 基礎学力の向上の取組や英語教育の推進	25,267 千円
<b>【新しいまちづくりの推進】</b>	<b>1,402,332 千円</b>
◇ 中心市街地等の活性化を強力に推進する包括的 政策パッケージの策定	1,402,332 千円
<b>【既存ストックマネジメント強化】</b>	<b>85,100 千円</b>
◇ 市有施設等の有効な利活用の推進	65,100 千円
◇ 空き家対策等の推進	20,000 千円
<b>【安心・安全で暮らしやすいまちづくり】</b>	<b>3,681,474 千円</b>
◇ 災害に強いまちづくりの推進	905,381 千円
◇ 健康で快適に暮らせるまちづくりの推進	2,755,124 千円
◇ 環境に優しいまちづくりの推進	20,969 千円
<b>【“まち”をつくる“ひと”の育成】</b>	<b>619,325 千円</b>
◇ まちづくりを行う人材の育成や組織の設立	530 千円
◇ 生涯学習を行う機会の充実、啓発や生活向上の推進	618,795 千円
<b>【“麻植”による地域創生の展開】</b>	<b>1,604 千円</b>
◇ 麻植ブランド形成の推進	1,604 千円

## 当初予算の主要施策

### 【魅力ある新しいしごとの創出】

2,360 千円

#### ◇ しごとづくりの支援

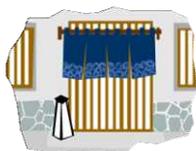
2,000 千円

##### ○ 商業地域活性化支援事業

1,800 千円

都市計画区域(鴨島地区)の商業地域の空き店舗対策として、空き店舗を活用して起業しようとする個人・法人等に、改装費と家賃の一部を助成します。

- ・店舗改装：補助対象経費の1/2以内(上限50万円)
- ・家賃補助：月額家賃の1/2以内(上限3万円/月) ※助成期間：12ヵ月



##### ○ 創業支援資金保証事業

200 千円

地域経済の活性化を図ることを目的に、本市内において、新たに事業を開始しようとする個人又は法人が資金借入時に必要となる保証料を市が負担します。

- ・保証条件：創業時又は創業後の事業の実施に必要な運転資金及び設備資金
- ・保証料率：1%

担当課

商工観光課

#### ◇ 企業立地支援等の推進

360 千円

##### ○ 市内新設事業所等への転勤等による転入世帯 家賃補助事業

360 千円

本市の課題である企業誘致や定住促進を推進するため、新設・増設をした吉野川市内の事業所等に就職・転勤の理由により新たに勤務し、かつ、市内に新たに住民登録(転入)した世帯に対し、月額最高で1万円の家賃補助を最大24ヵ月助成します。

担当課

商工観光課



# 当初予算の主要施策

## 【農林業の育成強化】

161,373 千円

### ◇ 新規就労者への支援の強化

33,430 千円

#### ○ 経営所得安定対策事業

2,000 千円

経営所得安定対策推進事業交付金 2,000 千円

農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的として、担い手農家の経営安定や諸外国との不利を埋める農業経営対策事業を行います。

#### ○ 担い手育成・確保等対策事業

26,250 千円

経営体育成支援事業補助金 3,000 千円  
農業次世代人材投資資金 23,250 千円

農業者の育成・確保に向けて、農業機械や施設等の購入費に対する補助や、農業を始めてから経営が安定するまで、最長5年間、年間最大150万円を交付し、新規就農者の経営を支援します。

#### ○ 農地中間管理事業

4,800 千円

耕作者集積協力金 300 千円  
経営転換協力金 4,500 千円

担い手への農地の集積・集約化を推進するため、農地中間管理機構を通じて、担い手に貸し付けられた農地に対して、一定の条件を満たせば協力金を交付します。

担当課

農業振興課



#### ○ 森林整備地域活動支援事業

380 千円

小規模で分散している森林を取りまとめて、一体的に施業を行う集約化を進めるために必要な経費について補助を実施します。

担当課

農地林業課

# 当初予算の主要施策

## ◇ 経営の安定化と耕作放棄地等の解消

127,943 千円

### ○ 有害鳥獣捕獲事業

9,000 千円

収量安定による農業経営の安定化に寄与するため、有害鳥獣の捕獲・駆除を行います。



### ○ 中山間地域等直接支払事業

6,610 千円

農業の生産条件が不利な中山間地域等において、集落等を単位に、農用地を維持・管理していくための取決め(協定)を締結し、それにしたがって農業生産活動等を行う場合に、面積に応じて交付金を交付します。

担当課

農業振興課

### ○ 中山間地域総合整備事業

33,081 千円

農業の生産条件が不利な中山間地域の実情を踏まえ、農業・農村の活性化、国土・環境の保全等を図るため、地域の実情に即した農業生産基盤及び生活環境等の総合的な整備を図ります。

### ○ 多面的機能支払交付金事業

15,799 千円

農業者と地域住民が参加する活動組織が、あらかじめ計画して行う水路の清掃や草刈りなどの活動に対して、区域の農地面積に応じて支援を行います。

### ○ 市有林素材生産事業(市有林間伐)

11,900 千円

森林の環境保全と市産材利用促進、市有林の間伐を実施します。

### ○ 森林整備事業

50,553 千円

森林保全や治山・治水のため、林道等の整備を行い、林業の活性化を図ります。

### ○ 森林整備事業補助事業

1,000 千円

森林の有する公益的機能の維持・増進、森林資源の循環利用を図ることを目的に、人工造林事業及び天然林更新伐事業に要する経費の一部を助成します。

担当課

農地林業課



【商工業等の振興強化】

44,597 千円

◇ 市ブランド認証品の販路拡大・ふるさと納税推進

44,597 千円

○ ふるさと納税推進事業

41,854 千円

ブランド認証品のセレクト等による記念品の充実及び効果的な広告宣伝活動により、ふるさと納税を強力に推進し、市とブランド認証品のPR活動を全国展開します。

○ 特産品ブランドPR事業

1,243 千円

吉野川市ブランドとして認定した特産品を市内外にPRするとともに、ブランド認証品の販路拡大を図ります。

【 URL : <http://www.city.yoshinogawa.lg.jp/docs/2010100800415/> 】



○ ブランド認証事業所物産展等出店支援事業

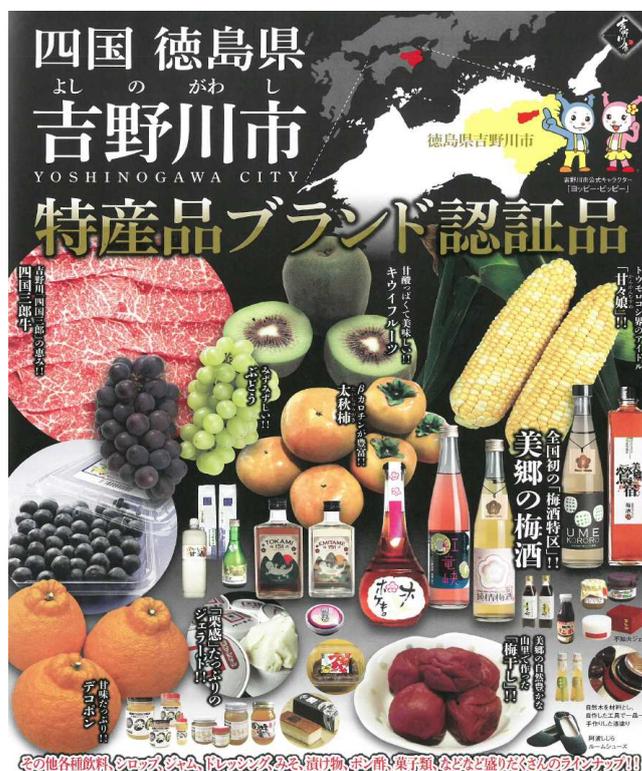
1,500 千円

本市のブランド認証事業所の生産及び販売意欲の向上並びにブランド認証商品の周知の拡大を図るため、物産展等において行うブランド認証商品の宣伝及び販売に要する経費の一部を補助します。

補助対象経費：参加負担金、出店料、搬送費、交通費、宿泊費  
(補助上限額：1事業所につき年間20万円)

担当課

商工観光課



【定住・環流・移住の促進】

37,850 千円

◇ 若者の定住・環流・移住の促進

37,850 千円

○ 来て 観て 住んで事業

22,800 千円

子育て世代の支援、市内経済の活性化、移住・定住促進のため、40歳未満の若者世代の住宅取得に対し、補助金を交付します。

また、吉野川市は住宅金融支援機構の住宅ローン「フラット35」との連携協定を締結しており、本事業の補助対象となる方で、一定の要件を満たすと、フラット35の金利が当初5年間 0.25%引き下げられます。



基本額

新築の場合

購入の場合

30万円

15万円

加算要件を2つ以上満たす場合

60万円

45万円

加算要件を全て満たす場合

90万円

60万円

○ 新婚世帯家賃補助事業



11,150 千円

新婚世帯の市内民間賃貸住宅への入居を促し、定住を促進するために、補助対象要件を満たした新婚世帯に、月額最高で1万円を最大24ヵ月助成します。

【拡】移住支援委託事業

2,000 千円

移住を希望する方が安心して移住できるよう、また、移住した方が定住できるよう、きめ細かな相談や各種サポート及び支援を行う移住支援組織に移住支援業務を委託します。

担当課

企画財政課

○ 木造新築住宅正角材給付事業(一次加工済柱材)

※( )内は現金相当額

(900) 千円

補助対象要件を満たした木造新築住宅の建築主に、最大で125本(約30万円相当)の市産材の一次加工済角材(杉・桧 120mm×120mm 長さ3m)を現物支給します。

(支給件数 125本×3戸 最大約90万円相当)

○ 木造新築住宅丸太素材現物給付事業

(1,000) 千円

補助対象要件を満たした木造新築住宅の建築主に、最大で35立方メートル(約50万円相当)の市産材の丸太素材(※30年~40年生の杉・檜)を現物支給します。

(支給件数 35立方メートル×2戸 最大約100万円相当)



担当課

農地林業課

間伐材のストックヤード(木材集積場)

# 当初予算の主要施策

## 【交流人口増加の推進】

27,482 千円

### ◇ 観光力の強化

25,980 千円

#### ○ 観光振興事業

23,980 千円

観光協会をはじめとする観光団体や各種イベントへの補助を行うことにより、観光振興を図ります。

#### 【拡】徳島東部地域DMO事業 (P36)

2,000 千円

徳島東部地域15自治体の官と民が連携し、観光振興による交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図るために観光地域の舵取り役であるDMOを設立し、東部地域の広いエリアの観光資源を活用した観光地域づくりを推進します。

担当課

商工観光課

### ◇ 各種イベント・大会の充実

1,502 千円

#### ○ 徳島ヴォルティスホームタウン事業

502 千円

スポーツが生活に溶け込んだ活気ある魅力的なまちづくりの推進と新たな地域間交流を創出するため、徳島ヴォルティスホームタウン事業を実施します。



吉野川市民デー



#### 【新】過疎地域自立促進特別イベント事業

1,000 千円

#### (美郷梅酒まつりテレビ企画事業) (P37)

県内での美郷の知名度向上、注目度アップを図ることを目的として、地元テレビ局である四国放送株式会社と連携した美郷梅酒まつりの新しいPR事業を展開し、県内の多くの方に美郷を再認識していただき、観光地としての県内での地位を確立させる取組を行います。

担当課

商工観光課



【効率的な情報戦略の推進】

11,529 千円

◇ 情報発信体制、システムの構築

11,529 千円

○ 情報メール配信サービス事業

195 千円

災害情報などを配信する「防災メール」に、市からの様々な行政情報などを配信する「情報メール」を合わせた『防災・情報メール』を配信します。



【拡】広報よしのがわ作成事業 (P38)

10,400 千円

広報誌を手にとって読んでいただくことを最優先し、「広報よしのがわ」のフルカラー化及びページ数の増加を行い、写真や記事の内容をより効果的に伝え、市民参加型の新たなコーナーなども取り入れ、どの世代にも親しめる、また、高齢者などにも配慮のある読みやすい広報にします。



担当課

秘書広報課

○ 子育て・女性活躍応援情報発信事業

934 千円

結婚・子育て世代の女性等へ、子育ての分野、女性活躍等に関する情報を専用サイトやアプリ(チャチャナビ)でわかりやすく一元的に提供します。

担当課

企画財政課



サイト画面



アプリ画面

# 当初予算の主要施策

## 【結婚・妊娠・出産・子育て支援の充実】

999,605 千円

### ◇ 安全で安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

58,605 千円

#### ○ ブックスタート事業

410 千円

赤ちゃんの保護者が、絵本を介してゆっくり心ふれあうひとときを持つきっかけをつくることを目的に、4か月児健康診査の際に、赤ちゃんとその保護者に絵本の読み聞かせを行い、絵本など(ブックスタート・バック)をプレゼントします。



平成29年度に配付した絵本等

#### ○ よしのがわ幸せたくさん子だくさんセミナー事業

168 千円

若者の結婚や育児などに関する不安を軽減し、結婚、出産、妊娠、育児へとつながるよう、結婚生活や子育てなどについてのセミナーを開催します。

担当課

子育て支援課



平成29年度の募集案内

# 当初予算の主要施策

## ○ 子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業

3,600 千円



子ども(生後6ヵ月から小学6年生)のインフルエンザワクチンの接種費用の一部を助成します。

## ○ 中学生ピロリ菌検査事業

345 千円

胃がん予防に向け、市内在住の中学2年生を対象にピロリ菌検査を行います。

## 【新】ピロリ菌抗体検査事業 (P39)

130 千円

胃がん予防に向け、20～49歳を対象にピロリ菌検査を行います。



## 【新】特定不妊治療助成事業

10,450 千円

徳島県が実施する「徳島県こうのとり応援事業」の承認を受けた方を対象に、費用の一部を上乗せして助成します。

《助成上限額》

- ・ 特定不妊治療 (体外受精・顕微授精) 10万円/回 (通算6回まで)
- ・ 男性不妊治療 5万円/回 (1年度当たり1回限り)



## 【新】新生児聴覚検査事業

1,809 千円

新生児の1,000人に1人の確率で生じる先天性聴覚障害を把握するための検査費用を助成します。



## ○ 母子保健事業

41,693 千円

妊婦一般健康診査を14回行うなど、母子保健事業の充実を図ります。  
また、里帰り等やむを得ない事情により県外等の医療機関で妊婦及び乳児一般健康診査を受診した場合にも助成します。



担当課

健康推進課

# 当初予算の主要施策

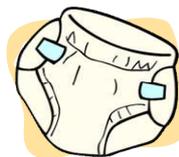
## ◇ 経済的負担の軽減

941,000 千円

### ○ 育児用品購入費助成事業

21,600 千円

補助対象要件を満たした2歳未満の乳幼児の保護者が、吉野川市内で購入した育児用品購入費について、一乳幼児につき最高8万円(1歳未満 4万円、1歳以上2歳未満 4万円)を助成します。  
(対象品目: 吉野川市内で購入したミルク・おむつ・清拭用品、チャイルドシートなど)



### ○ 子どもはぐくみ医療費助成事業

154,130 千円

子どもに係る医療費の一部を助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

### ○ 出産祝金支給事業

6,600 千円

出生児の健やかな成長を願い、出産祝金を支給します。

### ○ 児童手当事業

534,920 千円

### ○ 児童扶養手当支給事業

199,518 千円

ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、児童扶養手当を支給します。

担当課

子育て支援課

### ○ 低所得・多子世帯保育料の軽減及び無償化

※( )内は相当額

(23,000) 千円

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、階層区分を見直し、低所得世帯の軽減拡充を図るとともに、多子世帯においては、国基準の所得制限・年齢制限を撤廃し、本市独自の施策として、18歳未満の子どもの年長児からカウントし、第2子半額、第3子以降を無償とします。

### ○ 幼稚園就園奨励費補助金事業

1,232 千円

幼児教育の振興を図る観点から、私立幼稚園就園に係る保護者の経済的負担軽減を図ります。

担当課

こども未来課

## 当初予算の主要施策

### 【働きながら子育てできる環境づくり】

1,413,609 千円

#### ◇ 子育て支援体制の充実・確保

1,413,609 千円

##### ○ 鴨島東部地区認定こども園整備事業 (P40)

911,400 千円

幼保再編構想による鴨島東部地区における3幼稚園と1保育所を再編し、認定こども園を整備します。(平成31年4月開園予定)

##### 【新】鴨島中央部地区認定こども園整備事業 (P41)

345,043 千円

民間事業者を主体事業者として、私立の幼保連携型認定こども園の施設整備に要する費用の一部を補助します。(平成32年4月開園予定)

担当課

こども未来課

##### ○ 病児・病後児保育事業

18,324 千円

病児・病後児保育及び市内の保育施設等への感染症流行情報の提供や巡回支援を病院に委託して実施します。

##### ○ 放課後児童対策事業

113,248 千円

放課後児童の健全育成事業として、放課後児童クラブ(市内15ヵ所)の運営を支援します。

##### ○ 放課後児童クラブ利用料軽減事業

4,840 千円

経済的負担と利用促進を図るため、利用料の一部を助成します。

##### ○ 地域子育て支援拠点事業

7,842 千円

民間が実施する地域子育て支援拠点施設の運営に対して、県と連携し助成を行います。

##### 【新】高越子育て支援センター運営事業

5,156 千円

平成30年度から高越子育て支援センターを運営し、乳幼児とその保護者等の交流を促進し、子育ての不安感等の緩和や子どもの健やかな成長を支援します。

担当課

子育て支援課

##### ○ 川島子育て支援センター運営事業

7,756 千円

川島子育て支援センターを運営し、乳幼児とその保護者等の交流を促進し、子育ての不安感等の緩和や子どもの健やかな成長を支援します。

担当課

川島こども園

【特色ある学校教育の推進】

72,777 千円

◇ 子どもの健やかな成長に資する教育環境の強化

47,510 千円

【拡】ことばの教室事業 (P42)

2,548 千円

私立を含む全ての特定教育・保育施設(幼稚園・保育所・こども園)に通う年長児に対し、病院の言語聴覚士による「ことばの発達チェック」を実施し、気になる子どもに「ことばの教室(NPO法人の言語聴覚士が施設を訪問し個別に言語指導)」や病院での言語療法につなげるなど、より多くの子どもが適切な時期に適切なことばの指導をうけることができるように支援します。

担当課

こども未来課

○ ICT支援員配置事業

2,100 千円

ICT機器の操作等について教員の補助を行い、ICTを活用した授業の円滑化を図るためICT支援員を配置します。



ICTを活用した授業風景

○ 帰国・外国人児童生徒“いきいき”モデル事業

630 千円

各小・中学校に転入してきた帰国・外国人の児童生徒に、必要に応じて日本語講師を派遣します。

○ スクールカウンセラー(臨床心理士)配置事業(小学校)

4,400 千円

中学校区単位で派遣されている県のスクールカウンセラーでは相談時間が不足するため、市単独でスクールカウンセラーを小学校に2名配置し、不登校やいじめ及び発達障がい等に関する教育相談活動の充実を図り、小・中学校の不登校児童生徒をゼロにすることを目指します。

○ 適応指導教室事業

4,104 千円

不登校児童・生徒の学校復帰・社会的自立を支援するために、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための専門職員を配置し、学校と連携しながら本人や家族との相談活動・適応指導・学習指導を行います。

○ 特別支援教育支援員配置事業

33,728 千円

教育上特別の支援を必要とする児童・生徒に対して、一人一人のニーズに応じたきめ細かな指導・支援の充実を図るため、特別支援教育支援員を配置し、学校生活や学習活動のサポートを行います。

担当課

学校教育課

# 当初予算の主要施策

## ◇ 基礎学力の向上の取組や英語教育の推進

25,267 千円

### 【拡】外国語指導助手配置事業

23,152 千円

グローバル化の中で、国際共通語である英語力の向上は、日本人の将来にとって極めて重要であることから、語学指導などを行う外国青年招致事業(JETプログラム)による外国語指導助手(ALT)等を6名配置(1人増員)します。



ALTによる授業風景

### ○ 英語検定検定料補助事業

865 千円

外国語を通じて、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力を総合的に育成することが重要とされていることから、生徒の英語力向上を目指すため、市立中学校に在籍する生徒の保護者を対象に英語検定検定料の一部を助成します。

### ○ 小中連携英語教育研究会事業

1,250 千円

ALTと英語漬けの生活をして「生きた英語」を学ぶ「イングリッシュキャンプ」や英語に慣れる「子ども英語教室」などを開催します。

また、小・中学校の授業公開や合同研修会等を実施し、教員の指導力の向上並びに小・中学校における英語教育の円滑な接続を図ります。

担当課	学校教育課
-----	-------



イングリッシュキャンプの様子

## 当初予算の主要施策

### 【新しいまちづくりの推進】

1,402,332 千円

#### ◇ 中心市街地等の活性化を強力に推進する包括的 政策パッケージの策定

1,402,332 千円

##### ○ 都市再生整備事業 (P43)

1,402,332 千円

麻植協同病院跡地の再開発と併せて周辺整備を行うことにより、中心市街地である鴨島駅周辺地区の活性化を図り、活力と賑わいのある「街なか」としての再生を目指します。

平成30年度：アリーナ・交流センター(仮称)建設工事



担当課

都市計画住宅課

### 【既存ストックマネジメント強化】

85,100 千円

#### ◇ 市有施設等の有効な利活用の推進

65,100 千円

##### ○ 公営住宅等ストック総合改善事業

65,100 千円

「吉野川市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、公営住宅等ストックの長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減につなげます。

担当課

都市計画住宅課

#### ◇ 空き家対策等の推進

20,000 千円

##### ○ 老朽危険空き家除却支援事業

20,000 千円

地震時に倒壊等により道路を閉塞するおそれのある老朽化して危険な空き家の除却を促進し、地域の防災性向上を図るため、対象家屋の除却に要する費用に対して、国・県費と合わせて最大で80万円の助成を行います。

担当課

建築営繕室



# 当初予算の主要施策

## 【安心・安全で暮らしやすいまちづくり】 3,681,474 千円

### ◇ 災害に強いまちづくりの推進 905,381 千円

#### ○ 自主防災組織育成補助金 5,900 千円

組織化された自主防災組織が、緊張感を保ちながら防災意識を持ち続けるためには、継続的な研修や訓練が必要です。平常時から災害に対する意識を向上させるため、組織で行う防災訓練や研修を支援します。



#### ○ 消防防災活動拠点整備事業 (P44) 11,714 千円

消防団員や自主防災組織の訓練施設として、また大規模災害時の物流拠点の役割を担う施設として「消防防災活動センター(仮称)」を整備します。

平成30年度：建築工事実施設計、造成工事測量設計

平成31年度：建築工事

#### 【新】全国瞬時警報システム(Jアラート)新型受信機導入事業 3,564 千円

気象等の特別警報等に関する伝達情報の充実及び迅速な情報伝達を図るため、全国瞬時警報システム(Jアラート)新型受信機を導入します。

#### ○ 徳島中央広域連合西消防署整備事業 (P45) 236,365 千円

徳島中央広域連合が進める西消防署の改築に要する費用の一部を負担し、大規模災害時の拠点となる施設を整備します。

担当課	防災対策課
-----	-------



徳島中央広域連合 西消防署

#### 【新】福祉避難所訓練事業 (P46) 974 千円

南海トラフ巨大地震等の災害に備え、災害時に一般の避難所では生活が困難な高齢者や障がい者等を受け入れる福祉避難所の開設訓練を実施します。



担当課	社会福祉課
-----	-------

## 当初予算の主要施策

### ○ 民間建築物耐震化支援事業 12,366 千円

耐震診断が義務化された要安全確認計画記載建築物(国道192号沿道建物)の耐震診断を助成します。

(対象戸数 住宅:3戸、事務所:3戸)

### ○ 木造住宅の住替え支援事業 3,600 千円

建替えや住替えに伴って、耐震性のない木造住宅を除却する場合等に、県費と合わせて最高で60万円の助成を行います。

(対象戸数 6戸) ※60万円の内、22万5千円は市独自助成分

### ○ 木造住宅耐震診断の個人負担の無料化 6,000 千円

耐震診断時に必要な3,000円の個人負担金の無料化を行い、安全な住宅の整備を促進します。

(対象戸数 150戸)※耐震診断事業費600万円(内個人負担無料化分45万円)

### ○ 木造住宅耐震改修支援事業 33,700 千円

(ア) 評点を1.0以上に耐震補強する場合

国・県費と合わせて最高で120万円の助成を行います。

(戸数 23戸)

(イ) 評点を0.7以上に耐震補強する場合

国・県費と合わせて最高で60万円の助成を行います。

(戸数 2戸)

(ウ) 耐震シェルターを設置する場合

国・県費と合わせて最高で80万円の助成を行います。

(戸数 5戸)

(エ) 耐震改修時の補強計画に対して助成を行います。

(戸数 15戸)

担当課	建築営繕室
-----	-------



# 当初予算の主要施策

## ○ 道路河川等整備事業 278,288 千円

市民生活を支えるインフラ施設である道路等の整備を推進し、安全・安心なまちづくりを図ります。

- ・道路・河川維持修繕事業 140,508 千円
- ・道路新設改良事業 131,190 千円
- ・河川改修事業 6,590 千円

## ○ インフラ施設の耐震・長寿命化、崖崩れ対策 179,800 千円

- ・橋りょう耐震化事業 70,000 千円

市内7橋について、耐震化の設計と工事を行います。

- ・鴨島: 寺谷川3号橋、青柳橋
- ・川島: 植桜橋
- ・山川: 岩屋橋
- ・美郷: 大正橋、平橋、田平橋



- ・橋りょう長寿命化事業 103,000 千円

市内9橋について長寿命化の工事と市内270橋の橋りょう点検を行います。

- ・鴨島: 飯尾川8号橋、藤井谷川4号橋、呉郷13号橋
- ・川島: 辻中央橋、久保田谷川1号橋、蓮池谷川3号橋、風呂谷3号橋
- ・山川: 大藤谷5号橋、祇園橋

- ・崖崩れ対策事業 6,800 千円

県単助成(1/2)を活用して、市内2カ所の崖崩れ対策工事を行います。

## ○ 雨水被害軽減対策事業(雨水排水路の整備・改修) 133,110 千円

防災・減災の推進のため雨水の浸水軽減対策を実施します。

・市内全域の道路側溝の改修・整備の他、国・県と連携して取組を進める「ほたる川総合内水緊急対策事業」の一環として、平成27年度から着手した山川町諏訪地区排水路整備の工事(事業費25,000千円)を行います。



・台風や集中豪雨により床上浸水や道路冠水等の被害が発生している鴨島町飯尾地区において、浸水対策を行うことにより、水害の軽減を図ります。

・鴨島地区の市街地にある雑排水を処理するための排水施設(旧下水)の調査を行います。

担当課	建設課
-----	-----

# 当初予算の主要施策

## ◇ 健康で快適に暮らせるまちづくりの推進

2,755,124 千円

### ○ 消費生活センター事業

5,501 千円

消費生活専門相談員による消費生活に関する相談業務や啓発事業を実施し、市民の消費生活の安定及び向上を図ります。



### ○ 交通安全対策事業

8,000 千円

市民を交通事故から守るため、カーブミラーやガードレール等の整備を進めます。



担当課

総務課

### 【新】私道整備補助事業 (P47)

1,000 千円

経営が継続されていない開発業者等の名義となっている道路や側溝などの損傷を、その道路に敷地を接する住宅の所有者が補修する際に、必要となる費用の一部を、限度額を設け助成します。

担当課

建設課

### ○ 福祉タクシー補助事業

480 千円



公共交通機関が不十分な美郷地区において、自宅にひきこもりがちな方々に移動手段を提供し、自立した日常生活を送ることができるよう支援します。

### ○ 地方バス路線対策事業(代替バス)

7,728 千円



民間路線バス廃止に代わり、山川・美郷間を1日8便、業務委託により運行します。

担当課

美郷支所

## 当初予算の主要施策

	<p>○ 高齢者福祉事業・在宅福祉事業 <span style="float: right;">22,844 千円</span></p>		
	<p>高齢者が安心して暮らすことができるよう、介護予防や地域の老人クラブ活動を支援します。</p>		
	<p>○ 長寿祝賀事業 <span style="float: right;">9,560 千円</span></p>		
	<p>長寿を祝福するとともに敬老思想の高揚を図るため、喜寿、米寿、白寿及び百歳以上の高齢者に祝金を贈ります。</p>		
	<p>○ 老人福祉センター等運営事業 <span style="float: right;">9,736 千円</span></p>		
	<p>○ 老人憩の家運営事業 <span style="float: right;">3,168 千円</span></p>		
	<p>○ 養護老人ホーム措置事業 <span style="float: right;">211,530 千円</span></p>		
	<p>○ 障がい者福祉事業 <span style="float: right;">6,017 千円</span></p>		
	<p>○ 重度心身障がい者医療費対策事業 <span style="float: right;">139,760 千円</span></p>		
	<p>○ 特別障がい者手当等給付事業 <span style="float: right;">17,418 千円</span></p>		
	<p>○ 障がい者自立支援事業 <span style="float: right;">1,321,955 千円</span></p>		
	<p>○ 障がい者地域生活支援事業 <span style="float: right;">57,126 千円</span></p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>社会福祉課 介護保険課</td> </tr> </table>	担当課	社会福祉課 介護保険課
担当課	社会福祉課 介護保険課		
	<p>○ 介護保険事業(特別会計への繰出金等) <span style="float: right;">790,938 千円</span></p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>介護保険課</td> </tr> </table>	担当課	介護保険課
担当課	介護保険課		
	<p>○ 各種ワクチン接種等の予防諸費事業 <span style="float: right;">96,102 千円</span></p>		
	<p>○ 保健対策事業(各種検診事業) <span style="float: right;">43,761 千円</span></p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>健康推進課</td> </tr> </table>	担当課	健康推進課
担当課	健康推進課		
	<p>○ 買い物支援対策事業(移動販売事業者助成) <span style="float: right;">2,500 千円</span></p>		
	<p>生活環境の変化等により、身近な買い物に困窮している方の支援対策として、生活物資等の移動販売に使用する車両購入費や車検費用の一部を助成します。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担当課</td> <td>商工観光課</td> </tr> </table>	担当課	商工観光課
担当課	商工観光課		

# 当初予算の主要施策

## ◇ 環境に優しいまちづくりの推進

20,969 千円

### ○ LED防犯灯整備事業

6,400 千円

市内の防犯灯(蛍光灯タイプ)のLED化を年次計画的に行います。



担当課

総務課

### ○ 環境保全の推進

14,372 千円

合併浄化槽の設置の推進及びごみの減量化、4Rを推進し、環境に優しく快適に暮らせる魅力あるまちづくりを推進します。

- ・ごみ減量化推進事業(生ごみ処理機購入費補助等) 1,338 千円
- ・浄化槽設置整備事業(浄化槽設置補助) 13,034 千円



### 【新】ごみ分別促進アプリ配信事業 (P48)

197 千円

若い世代を中心にごみの分別方法を周知し、ごみの資源化の促進やごみの減量化を図るため、ごみ収集カレンダーや分別ガイドブックの内容をスマートフォン用アプリで配信します。

担当課

環境企画課



# 当初予算の主要施策

## 【“まち”をつくる“ひと”の育成】

619,325 千円

### ◇ まちづくりを行う人材の育成や組織の設立

530 千円

#### ○ 女性スキルアップ講座

530 千円

意欲ある女性の活躍を後押しするため、スキルアップ講座(パソコン講座等)を開催します。



担当課

企画財政課

### ◇ 生涯学習を行う機会の充実、啓発や生活向上の推進

618,795 千円

#### ○ 体育振興事業

13,819 千円

市民の体力と連帯意識向上のため、吉野川市リバーサイドハーフマラソンや美郷一周駅伝、スポーツ少年団、体育協会、総合型地域スポーツクラブ設立準備会等の活動を支援します。



美郷一周駅伝の様子

#### ○ 中央美化センター跡地多目的運動場整備事業 (P49)

604,976 千円

新たなスポーツ環境の確保及び市民の体力向上、地域スポーツの振興を図ることを目的に、中央美化センター・上桜温泉跡地に運動場を整備するための工事及び備品購入を行います。



担当課

生涯学習課

## 当初予算の主要施策

### 【“麻植”による地域創生の展開】

1,604 千円

#### ◇ 麻植ブランド形成の推進

1,604 千円

##### 【新】オリジナル婚姻届・出生届作成事業 (P50) 届出記念撮影事業 (P51)

1,604 千円

・若者世代へ本市の伝統産業・地域資源の再認識や本市への誇り意識向上を図るため、本市の伝統産業である阿波和紙を活用し、市オリジナルの婚姻届・出生届を作成します。

・新しく記念写真専用のロールスクリーンを作成し、婚姻届・出生届を提出した方を対象にバージョンアップした写真撮影を行い、その写真データ等をお贈りします。

担当課

企画財政課  
市民課



1300年の歴史をもつ阿波和紙

## 特別会計及び企業会計の予算規模

(単位：千円、%)

会 計 名	30年度	29年度	増減額	増減率
国民健康保険特別会計	4,682,958	5,866,654	△ 1,183,696	△ 20.2
後期高齢者医療特別会計	630,553	664,892	△ 34,339	△ 5.2
介護保険特別会計	5,392,997	5,301,232	91,765	1.7
公共下水道事業特別会計	1,012,582	1,065,022	△ 52,440	△ 4.9
特定環境保全公共下水道事業特別会計	377,699	388,203	△ 10,504	△ 2.7
農業集落排水事業特別会計	166,808	168,546	△ 1,738	△ 1.0

(単位：千円、%)

会 計 名	30年度	29年度	増減額	増減率	
水道事業会計	収益的收入	678,286	683,316	△ 5,030	△ 0.7
	収益的支出	633,711	635,305	△ 1,594	△ 0.3
	資本的收入	513,840	514,900	△ 1,060	△ 0.2
	資本的支出	800,423	747,437	52,986	7.1

平成30年度予算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費の状況

（歳入） 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 299,275千円

（歳出） 社会保障施策に要する経費

（単位：千円）

事業名	事業費	財源内訳						
		特定財源				一般財源		
		国費	県費	市債	その他	うち地方消費税交付金 （社会保障財源化分）		
社会福祉	高齢者福祉事業	247,278	0	3,222	0	41,172	202,884	15,935
	障がい者福祉事業	1,542,276	688,966	407,673	0	0	445,637	35,002
	生活保護費扶助事業	1,222,667	908,450	7,350	0	11,400	295,467	23,207
	子ども・子育て福祉事業	2,050,618	772,363	303,745	0	128,335	846,175	66,461
小計	5,062,839	2,369,779	721,990	0	180,907	1,790,163	140,605	
社会保険	国民健康保険事業	420,534	30,634	148,427	0	0	241,473	18,966
	介護保険事業	791,938	6,020	3,760	0	0	782,158	61,433
	後期高齢者医療事業	860,783	1,711	145,535	0	0	713,537	56,044
小計	2,073,255	38,365	297,722	0	0	1,737,168	136,443	
保健衛生	予防諸費事業	99,702	0	0	0	2,500	97,202	7,634
	母子保健諸費事業	53,952	19	19	0	0	53,914	4,235
	保健対策事業	44,236	660	2,359	0	3,828	37,389	2,937
	その他の保健衛生事業	171,323	600	72,237	0	4,001	94,485	7,421
小計	369,213	1,279	74,615	0	10,329	282,990	22,227	
合計	7,505,307	2,409,423	1,094,327	0	191,236	3,810,321	299,275	

# 事業詳細資料

## 《 目 次 》

### 【雇用創出のための産業振興】

- 徳島東部地域DMO事業 . . . 36

### 【訪れたいくなる、住みたいくなる吉野川の魅力発信】

- 過疎地域自立促進特別イベント事業  
(美郷梅酒まつりテレビ企画事業) . . . 37
- 広報よしのがわ作成事業 . . . 38

### 【若者世代の希望がかなう環境の整備】

- ピロリ菌抗体検査事業 . . . 39
- 鴨島東部地区認定こども園整備事業 . . . 40
- 鴨島中央部地区認定こども園整備事業 . . . 41
- ことばの教室事業 . . . 42

### 【都市の活力と暮らしの安心の創造】

- 都市再生整備事業 . . . 43
- 消防防災活動拠点整備事業 . . . 44
- 徳島中央広域連合西消防署整備事業 . . . 45
- 福祉避難所訓練事業 . . . 46
- 私道整備補助事業 . . . 47
- ごみ分別促進アプリ配信事業 . . . 48
- 中央美化センター跡地多目的運動場整備事業 . . . 49
- オリジナル婚姻届・出生届作成事業、届出記念撮影事業 . . . 50

# 徳島東部地域DMO事業

予算額 2,000千円  
担当課 商工観光課

## 徳島東部地域DMO 参画団体

徳島市、鳴門市、小松島市、吉野川市、阿波市、勝浦町、上勝町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町（計15市町村）及び民間企業25社

## 現状と課題（東部地域）

- ・既存観光地の集客力の低迷や観光地としての知名度と存在感の低迷
- ・宿泊施設、2次交通が質・量ともに不十分
- ・県外の旅行関係事業者等へのアピール不足
- ・地域間連携や官民連携体制が不十分
- ・観光資源を十分に活用しきれていない

## 事業概要・対策・効果

- 「知られていない」から「行ってみたい」地域へ
- まちの魅力を、自分の言葉で語れる地域へ
- 事業コンセプト：「！」ぎっしり。East Tokushima

### DMOの概要

- 法人名 未定
- 設立年月日 2018年4月設立予定
- 所在地 徳島市寺島本町西1丁目61番地（クレメントプラザ5階）（予定）
- 目的 観光消費額の増加による地域経済の活性化、地域に対する住民の愛着や誇りの醸成
- 事業内容 マーケティングに基づき、行政や観光関連事業者、地域住民など多様な関係者を巻き込みながら、徳島東部地域の強みを活かした観光地域づくりを行う。（観光推進計画の策定、国内外の観光客誘客に向けたプランニング・マーケティング・プロモーション、旅行者目線の着地型旅行商品の造成・販売等）

## 事業骨格

- ・ DMOが、徳島東部地域15市町村の地域資源を活かした事業テーマについて、ターゲットに向けた最適な戦略を検討し、推進策に取り組んでいく。
- ・ なお、取り上げるテーマについては、DMO設立後、具体的に決定していく。



※DMOの自主収益事業 ①会費・手数料収入 ②商品販売収入(着地型旅行商品、地域産品等) ③自治体からの受託事業収入(施設運営等)

# 過疎地域自立促進特別イベント事業 (美郷梅酒まつりテレビ企画事業)

予算額 1,000千円  
担当課 商工観光課

## 現状と課題

美郷梅酒まつりは、全国初の梅酒特区を活用し、美郷の梅と美郷産梅酒を全国にPRするとともに、梅酒を通じて観光消費を促進し、地域経済の活性化を図る、毎年約3,500人の来場者がある一大イベントとなっている。

平成30年度は第10回を迎える節目の年となり、新規来場者の確保や新たな集客の視点に立った、変化する社会環境にも対応したプランづくりや情報発信が求められている。

## 事業概要・対策

- 県内での美郷の知名度向上、注目度アップを図ることを目的として、地元テレビ局である四国放送株式会社と連携した美郷梅酒まつりの新しいPR事業を展開し、多くの方に美郷を再認識していただき、観光地「美郷」の地位を確立させる取組を行う。

具体的には、

- ・ 四国放送、梅山茜アナウンサーによる梅酒づくりの体験（梅の収穫から漬け込み、攪拌、瓶詰め、完成までの行程）を取材していただき、その内容を、夕方ワイド番組「ゴジカル！」で、その都度紹介する。梅酒づくりや美郷の魅力をメディアを通して視聴者に伝えるなど最大限PRする。
- ・ 「美郷梅酒まつり」の当日に梅山アナウンサーに参加してもらい、梅山アナウンサーが実際に造った梅酒を来場者に試飲していただいたり、ふるまっていたり。その梅酒まつりの状況や来場者の様子などをテレビで放映し、イベントの素晴らしさを視聴者に伝える。

## 事業効果

メディアを活用した事業展開により、イベントへの新規来場者の確保による更なる集客増、物産販売額増、また、都市部・外国人観光客などの交流人口の増加が見込まれ、地域の活性化や美郷の知名度向上が図られる。



『ゴジカル』で活躍中の  
うめやまあかね  
梅ちゃんこと梅山茜アナウンサー

# 広報よしのがわ作成事業

予算額 10,400千円

担当課 秘書広報課

## 【現状と課題】

現行の「広報よしのがわ」の表紙と裏表紙以外は2色刷りであり、本市の豊かな魅力を正確に伝えきれていない。

特に写真においては2色刷りでは限界があり、本市の魅力を発信するには改善する必要がある。

また、地方創生関係の記事など、各部署からの掲載依頼も増加しており、現行の上限ページ数では記事が収まりきらず、文字が小さく読みにくい広報誌となっている。

## 【事業概要・対策】

- ・全ページフルカラー化の採用
- ・ページ数を4ページ拡大



現在の広報誌（広報よしのがわ 1月号）

## 【事業効果】

フルカラー化を採用することで、本市の四季折々の魅力を、「わかりやすく」発信することができ、本市への移住・定住の促進、観光客の獲得につなげる。

また、ページ数を4ページ拡大することで、文字などの大きさにも配慮でき、高齢者などにも読みやすい広報誌とし、企業などからの広告掲載枠も拡大することで、市内経済の活性化を図る。

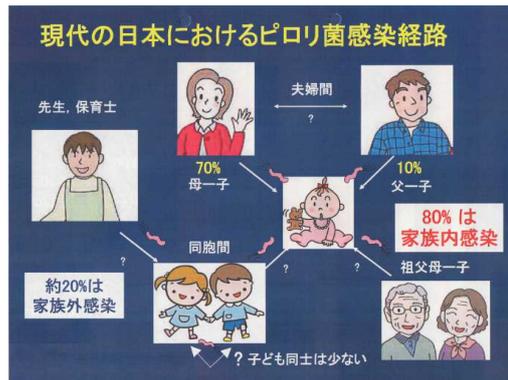
さらに、市民の皆さんが参加する新コーナーなども取り入れ、どの世代にも親しんでいただける「広報よしのがわ」を目指し、本市の魅力発信力の強化を図る。

# ピロリ菌抗体検査事業

予算額 130千円  
担当課 健康推進課

## 現状と課題

- 胃がんの発症には、ピロリ菌の感染と胃粘膜の萎縮が強く関連しており、胃がん罹患者の95%以上はピロリ菌感染者で、除菌をしないまま放置すると、十数年～20年程度で萎縮性胃炎に進行、胃がんになる危険性が高まることが分かっている。
- ピロリ菌に感染するのは、5歳くらいまでの乳幼児期で、80%は家族内感染といわれている。
- 現在、市が費用助成しているピロリ菌抗体検査は、中学2年生のみである。
- 子ども（中学生）にピロリ菌感染が確認できた保護者、家族は高い確率でピロリ菌に感染している可能性がある。
- 保護者をはじめ、若い世代からピロリ菌検査を受け、胃がん予防対策を進める必要がある。



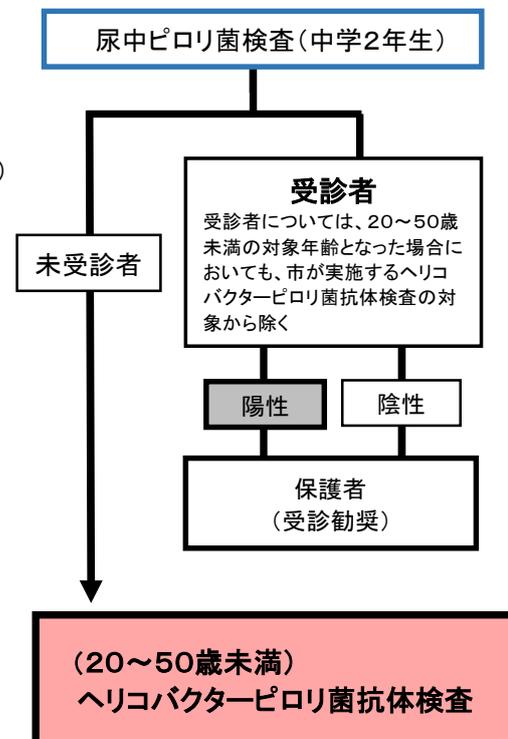
## 事業概要・対策

- 対象者 20歳～50歳未満の市民（対象年齢内に1回限り）
- 検査内容 ヘリコバクターピロリ菌抗体検査（血液検査）
- 実施方法 集団健診方式（6月～11月の間に6回実施）
- 実施場所 市内6か所（市役所、公民館等）

## 事業効果

- ピロリ菌感染の有無を検査し、陽性者の場合は除菌を行うことで胃がんになるリスクを軽減することができ、胃がん罹患による医療費の削減が期待できる。
- 中学2年生の尿中ピロリ菌検査事業で陽性となった生徒の保護者にピロリ菌検査を受ける機会を提供できる。
- がん予防の教育が効果的に行える。  
中学2年生の尿中ピロリ菌検査事業を始め、若い世代のピロリ菌抗体検査を実施することにより、本人および家族に対し、胃がんをはじめとするがん予防について受診勧奨し、知識啓発を図る。

## ピロリ菌抗体検査事業の流れ



# 鴨島東部地区認定こども園整備事業

予算額 911,400千円

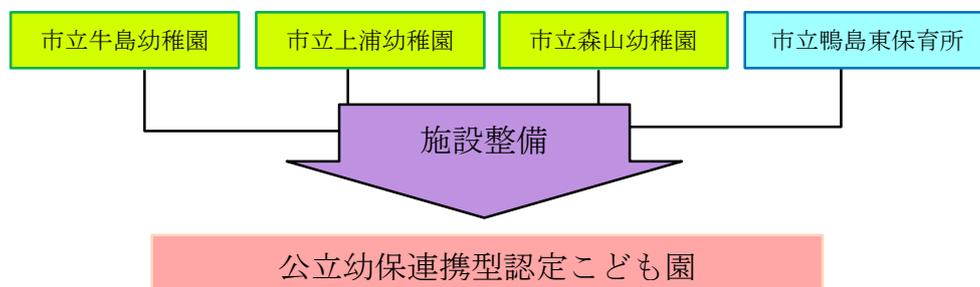
担当課 こども未来課

## 【事業目的】

- 就学前の子どもに対する教育・保育及び保護者に対する子育て支援の充実
- 施設の老朽化や多様化する保育ニーズへの適切な対応

## 【事業概要】

- 幼保再編構想に基づき鴨島東部地区の3幼稚園と1保育所を再編し、「公立幼保連携型認定こども園」として平成31年4月の開園を目指す



## 【事業効果】

- 就学前の0歳から5歳までの子どもの成長と発達を見据え、一貫した幼児期の教育や保育を行うことができる
- 多様化する保護者の就労状況や保育ニーズに対応する子育て支援ができる
- 地域の様々な子育て家庭を支援し、家庭と地域の子育ての向上を図ることができる

## 【建設規模】

定員 165名  
構造 鉄骨造平屋建  
延床面積 1,920.52㎡  
敷地面積 3,817.66㎡

## 【事業スケジュール】

平成30年1月 認定こども園新築工事  
～平成31年1月  
平成31年2～3月 駐車場及び進入路舗装工事  
平成31年4月 認定こども園開園



(仮称) 鴨島東部地区認定こども園完成予想図

# 鴨島中央部地区認定こども園整備事業

予算額 345,043千円

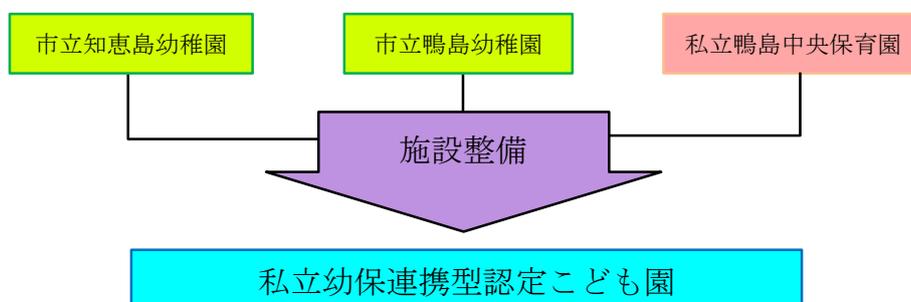
担当課 こども未来課

## 【事業目的】

- 就学前の子どもに対する教育・保育及び保護者に対する子育て支援の充実
- 施設の老朽化や多様化する保育ニーズへの適切な対応

## 【事業概要】

- 民間活力を活かして鴨島中央部地区の市立2幼稚園と私立1保育園を再編し、「私立幼保連携型認定こども園」として平成32年4月の開園を目指す
- 民間事業者が行う整備事業に対し、国庫補助金等を活用して財政支援を行う



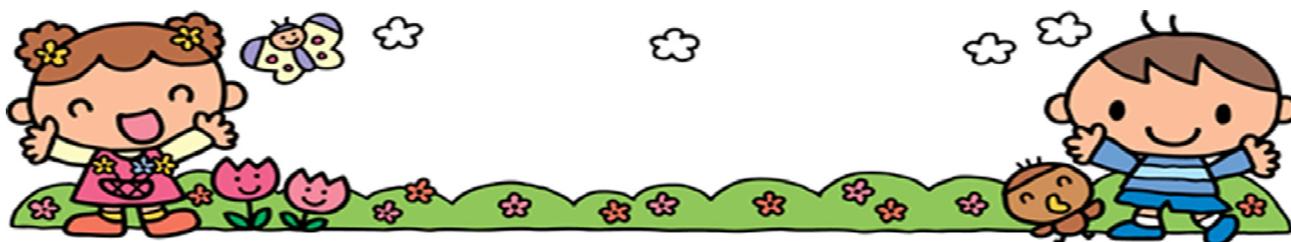
- 事業主体者：社会福祉法人鴨島ひかり会
- 予定定員：160名
- 認定こども園の整備場所：現在の鴨島中央保育園の敷地内

## 【事業効果】

- 民間活力導入による、保護者の多様化する保育ニーズに対応した、きめ細かなサービスの提供が期待できる
- 豊かな経験とノウハウを有する民間事業者ならではの柔軟なこども園運営が期待できる

## 【事業スケジュール（予定）】

- |          |              |
|----------|--------------|
| 平成30年9月頃 | 認定こども園新築工事着工 |
| 平成32年3月  | 認定こども園新築工事完了 |
| 平成32年4月  | 認定こども園開園     |



# ことばの教室事業

予算額 2, 548千円

担当課 こども未来課

**軽度な子どもにも早い対応をして、ことばの遅れを取り戻し、将来の吉野川市を背負っていける人材に育ってもらう**

## 【現状と課題】

- 本市では子どもの育成に対する支援施策の1つとして、「ことばの問題」に対し「ことばの教室」・「ことばの発達チェック」を実施するなど積極的に取り組んできたが、公立の施設に通う子どものみ対象であり、事業内容も幼稚園と保育所・こども園では異なるものであった。
- 幼保再編により公立施設が減少、私立施設が増える中で、通う施設に関係なく支援を必要とする子どもが同様の支援を受け、その後の学校生活がスムーズに行われるよう事業の見直しが求められている。

## 【事業概要】

- 私立を含む全ての特定教育・保育施設（幼稚園・こども園・保育所）に通う年長児を対象に「ことばの教室」・「ことばの発達チェック」を実施

### ことばの教室

- ・NPO法人の言語聴覚士が、各施設を訪問し言語指導を行う
  - ※1人1回あたりの指導時間 40～45分程度（月1～2回）
- ・言語聴覚士は、子どもへの指導だけでなく保護者や保育者へのアドバイスも行い、日常生活の中でも子どもを導く

### ことばの発達チェック

- ・病院の言語聴覚士が、ことばの発達に問題がないかをチェック
- ・「ことばの教室」や“病院での言語療法”につなげていく



## 【事業効果】

- 情緒が安定し、物にあたらなくなる
- コミュニケーションがとれ、トラブルが少なくなる
- ことばの数が増え、正確な発音ができ、滑らかに話せるようになる
- 就学時における学習のつまづきをなくす

# 都市再生整備事業

予算額 1, 402, 332千円  
担当課 都市計画住宅課

## 【現状と課題】

平成27年5月に麻植協同病院が知恵島地区へ新築移転し、中心市街地である鴨島駅周辺地区に大規模な空閑地（約1万平米）が生じた。「街なか」の活力や賑わいの再生のために、その跡地の有効活用が求められている。

## 【事業概要・対策】

事業の中心的な位置づけである麻植協同病院跡地の再開発として、（仮称）吉野川アリーナ・交流センターの建設工事を実施する。

## 【事業効果】

都市施設（アリーナ・図書館・地域交流センター等）の整備を行い、活用することで中心市街地の活性化を図り、活力と賑わいのある「街なか」としての再生を目指す。



	◆アリーナ棟	◆交流センター棟
建築面積	約4,600㎡	約1,300㎡
延床面積	約5,950㎡	約5,200㎡
構造	鉄骨造2階建て	鉄骨造5階建て
主要室	メインアリーナ サブアリーナ トレーニング室・研修室	(2階) 地域交流センター (3階) 図書館 (4階) 子育て支援センター

# 消防防災活動拠点整備事業

予算額 11,714千円  
担当課 防災対策課

## 【現状と課題】

- 震災時に大型トラックやフォークリフトでの荷物の受け入れが可能となる物流拠点の整備が求められている。
- 市消防団の団員育成施設や自主防災組織の担い手育成施設整備が求められている。
- 災害時廃棄物の一時仮置場の確保が求められている。

## 【事業概要・対策】

平成30年度に建築実施設計及び造成工事測量設計を行い、平成31年度以降に下記の整備を行う。

- 災害時物流拠点施設（倉庫）
- 市消防団・自主防災組織の屋内訓練場
- 延長80mを有し放水可能な消防操法訓練場
- 土のう作成・配付を行う土のうステーション
- 災害廃棄物の一時仮置場として活用

## 【事業効果】

「消防防災活動センター（仮称）」の整備を行うことにより、市消防団員や自主防災組織の担い手の育成や災害時に必要な物流拠点、災害廃棄物の一時仮置場としての活用が可能になる。



消防防災活動センター（仮称）

# 徳島中央広域連合西消防署整備事業

予算額 236,365千円

担当課 防災対策課

## 【現状と課題】

徳島中央広域連合西消防署は、昭和46年に建設のため狭隘のうえ、築後46年が経過し施設の老朽化によるひび割れ・雨漏りがみられる。また、耐震性を有していないため、早急に施設の改築が求められている。

## 【事業概要・対策】

西消防署隣接地約4,200㎡に、延べ床面積1,393㎡の本棟及び訓練棟を含む附属施設を平成31年度内完成をめどに整備する。

現在、用地購入・建築設計も終わり、進入路及び造成工事中。

## 【事業効果】

耐震性を有する施設を建設するため、南海トラフ巨大地震やその他の災害時に消防防災拠点施設として機能し、迅速な対応が可能となる。



造成状況



完成イメージ

# 福祉避難所訓練事業

予算額 974千円  
担当課 社会福祉課

## 【現状と課題】

福祉避難所とは、一般の指定避難所では生活が困難な特別な配慮を必要とする方のための二次的避難所であり、吉野川市では12施設と協定を締結している。

熊本地震で福祉避難所の受入準備が難航したことを踏まえ、施設への受入要請や避難者の移送などの流れを確認するとともに、災害発生時に速やかに開設・運営ができるよう備える必要がある。

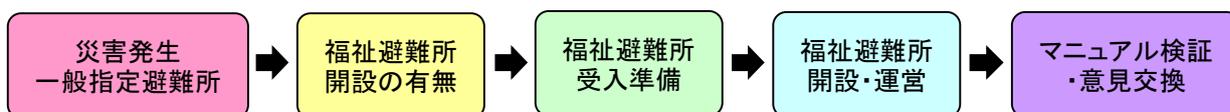
## 【事業概要・対策】

平成30年度は、吉野川市の協定先12施設のうち、鴨島町の6施設において実施する。主な施設として、障害者支援施設 野菊の里をメインの会場とし、避難所設置運営からマニュアルの検証までを行い、残り6施設は次年度に予定し、2ヶ年計画で実施する。徳島県戦略的災害医療プロジェクト推進事業補助金（10/10）を活用し、災害用備蓄品を協定施設（12施設）に配布する。

## 【事業の効果】

福祉避難所の設置運営が円滑に実施され、日頃からの防災意識が高まる。福祉避難所の開設運営マニュアルの検証により、体制の改善や充実が図られ、より実効性のあるものになる。協定を締結している福祉避難所の関係者と意見交換等を行うことで、顔の見える関係がつけられ連携を強化することができる。

### 福祉避難所訓練の流れ



# 私道整備補助事業

予算額 1,000千円

担当課 建設課

## 【現状と課題】

開発業者等が造成した宅地等への進入路について、経営が継続されていない開発業者等の名義のままとなっていることなどにより、道路の舗装や排水施設等が管理できていない状況である。

## 【事業概要・対策】

隣接する敷地に所有者の異なる住居が2戸以上あることや、経営が継続されていない開発業者等が所有し、かつ、管理すべき者が不明であることなどのほか、補助の対象となる各要件を満たし、道路の舗装や排水施設等の修繕を行った際に、私道の状況に応じた補助率により補助金を交付する。

## 【事業効果】

修繕などが必要となっている道路等の状況を改善することにより、生活環境の向上及び地域の交通安全を図ることができる。

私道の状況	補助率
私道が公道に2カ所以上接続する場合 (図①を参照)	10割(50万円を上限とする)
私道が公道に1カ所のみ接続する場合 (図②、③、④を参照)	9割(45万円を上限とする)

### 【私道が公道に2カ所以上接続する場合】

図①

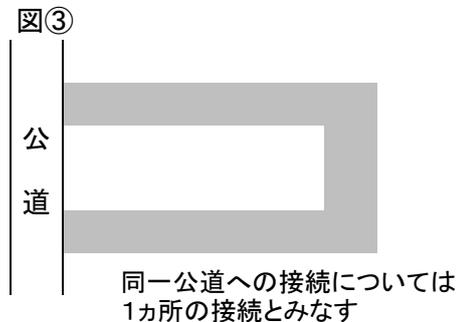


### 【私道が公道に1カ所のみ接続する場合】

図②



図③



図④



※

私道

# ごみ分別促進アプリ配信事業

予算額 197千円

担当課 環境企画課

## 【現状と課題】

- ・ごみの1人あたり排出量が横ばいで推移している（直近10年間の実績）
- ・ごみの資源化率についても増減を繰り返している（直近10年間の実績）
  - ごみの1人あたり排出量の減少及び資源化率の向上が必要である

## 【事業概要・対策】

- ・ごみ分別促進アプリを導入し、燃やせるごみ等に混ざっている資源ごみを資源ごみとして排出してもらうことを目指す
- ・アプリの内容 … ごみ収集カレンダー及びごみ分別ガイドブックの内容をアプリ化、台風等の災害時の収集中止のアナウンス手段

## 【事業効果】

- ・ガイドブックより詳細な分別の情報が提供できる
- ・アクセス履歴等を確認し、市民の方の求める情報の拡充を図っていく
- ・紙媒体より電子媒体に馴染みの深い若い世代を中心に利用を推進する
  - ごみの減量化や資源化の促進に繋げる

## 【その他】

- ・県下初の導入



# 中央美化センター跡地多目的運動場整備事業

予算額 604,976千円

担当課 生涯学習課

## 現状と課題

吉野川河川敷にある鴨島運動場が台風の度に被害を受けていることから、代替施設として屋外多目的運動場の整備を行い、市民スポーツの機会を確保する。

## 事業概要（中央美化センター、上桜温泉跡地に多目的運動場を整備）

- ◇ 整備規模：約20,000㎡
- ◇ 仕様：ロングパイル、モノフィラメント人工芝（11,058㎡）
- ◇ 施設規模：サッカー1面（105m×68m）、フットサル1面（42m×25m）  
※ 少年サッカーなら2面（68m×50m）、ソフトボールなら1面（両翼68.58m）
- ◇ 付帯設備：防球ネット、観客席、LED夜間照明、管理用倉庫、多目的トイレ  
駐車場、外周園路

## 整備により期待される効果

- ☆ 天候による影響が少なく、季節に左右されることがない人工芝にすることで、水はけが良く、雨が降りでもすぐに利用できることから、利用者数・利用日数の増が期待できる
- ☆ 利用者が運動しても、砂埃がなく、転んでも、滑ってもケガが少ないため安全
- ☆ 管理費用（メンテナンスコスト）が安価
- ☆ 競技種目も多種多様に利用でき、子どもから高齢者、また、障がい者など住民一人一人が運動・スポーツをすることにより、いろいろな関わり方を持つことで、人と人とが豊かにつながり合い、地域の新しいコミュニティが生まれる



# 市オリジナル婚姻届・出生届作成事業

予算額 1, 195千円

担当課 企画財政課



## 【事業の目的】

- 慶事（結婚、出生）における一生ものの記念品づくり
- 「届出記念撮影」と連携し、市として市民の慶事を祝う環境づくり
- 結婚・子育て世代に支持されるまちづくり（市のイメージ向上）
- 若者世代へ地域資源である阿波和紙の周知と再認識への機会づくり

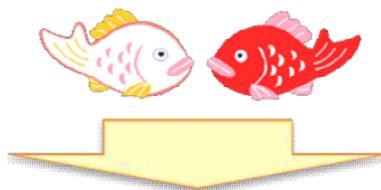


## 【事業概要】

本市の伝統産業である阿波和紙を活用し、市オリジナル婚姻届（1種類）と出生届（2種類）を作成する。

届出書は、複写式を採用することにより写しが手元に残るものとし、さらに台紙へ写真等が貼り付け可能とするなど、一生ものの記念品となるような仕様とする。

結婚・子育て世代、特に女性から支持されるよう、デザイン・仕様等について市民や市女性職員等からの意見を取り入れたものづくりとする。

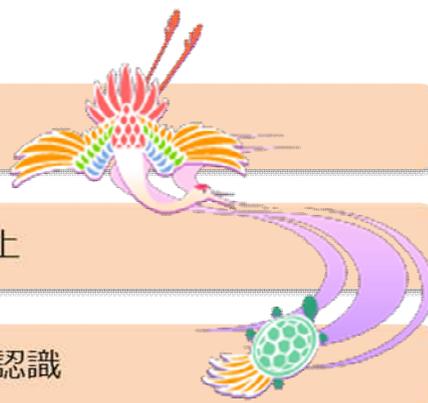


## 【事業効果】

☆ 市民にとって**一生ものの記念品**ができる

☆ 「**吉**のつくまち、吉野川市」としてのイメージ向上

☆ 若者世代への地域資源（**阿波和紙**）の再認識



# 届出記念撮影事業

予算額 409千円

担当課 市民課

## 【事業の目的】

- 慶事（結婚、出生）における一生ものの記念品づくり
- 「市オリジナル婚姻届・出生届」と連携し、市として市民の慶事を祝う環境づくり



## 【事業概要】

本市に婚姻届や出生届を出した人に記念として写真を撮影し、写真データとともにメッセージカードを添えてパソコンやスマートフォンに送る取組を現在実施している。このたび、記念撮影の背景として使用しているスクリーンを新調する。

併せて、日付ボードや届出書固定台も新調する。



現在の届出記念撮影の様子



YOSHINOOGAWA



まかせてみんなで!

吉野川市